

2020/2021シーズンSAJ主要大会参戦基準

主要大会参戦基準 2021年1月12日					
競技	ワールドカップ	世界選手権	ジュニア世界選手権	コンチネンタルカップ	国内ワールドカップ
ジャンプ	<p>男子</p> <p>-前シーズン2019/20シーズンWCランキング上位からクォータ数</p> <p>-全日本選手権LH大会優勝者(ウインド・ゲートファクターを使用した場合のみ適用)</p> <p>※全日本選手権後、コーチ会議を実施</p> <p>女子</p> <p>1.全日本選手権NH大会優勝者(ウインド・ゲートファクターを使用した場合に限定する)</p> <p>2.前シーズン2019/20シーズンワールドカップスタンディング上位5名の競技者</p> <p>3.2021シーズンサマーグランプリ大会において6位以上の成績を収めた競技者</p> <p>4.SAJ強化指定U20の競技者の中より、当該年度の競技本部強化・育成担当理事及びヘッドコーチとJOC専任コーチでの参加可否の協議により選考する</p>	<p>男子</p> <p>ワールドカップ札幌大会終了時点(2021年2月7日)のWCスタンディング上位選手5名を選考する。</p> <p>※ワールドカップ札幌大会後、コーチ会議を実施</p> <p>女子</p> <p>1.2021年1月31日ワールドカップBrotterode大会終了時点のワールドカップスタンディング上位5名を選考する</p> <p>※エントリー期間により、選考日及び選考人数に変更の可能性もある。</p>	<p>男子</p> <p>SAJ U20強化指定選手で、12月に国内で開催される第91回名寄ビヤシジャンプ大会・第30回吉田杯ジャンプ大会・国内合宿記録会の結果を参考に選出、競技本部強化・育成担当理事の承認を得る。</p> <p>女子</p> <p>1.SAJ強化指定U20の競技者</p> <p>2.SAJ強化指定U20の競技者より病気や怪我での欠員や思うような競技結果が得られない等が出た場合は、SAJ強化指定外競技者より選考する場合もある。その選考方法として、51回名寄ビヤシジャンプ大会、第30回吉田杯ジャンプ大会の結果と記録会の結果を参考に選出する。</p> <p>※参加対象年齢は男女ともに2001-2005年生まれの競技者</p>	<p>男子</p> <p>1.COC札幌大会</p> <p>国内で開催されるCOC札幌大会前に選考会を実施し、クォータ数の選手を選出</p> <p>S、A、U該当選手は選考会免除</p> <p>選考会参加資格:</p> <p>冬シーズンに開催された国内大会の優勝者</p> <p>過去2年間にGP/WC/COC/FIS Cupポイントを獲得した選手</p> <p>但しFIS Cupに関しては昨シーズンと現シーズンにポイントを獲得した選手に限る</p> <p>海外COC大会</p> <p>SAJ強化指定U・U20ランクの競技者の中より選考する。</p> <p>女子</p> <p>1.SAJ強化指定U・U20ランクの競技者</p> <p>2.国内強化指定の競技者の中より、当該年度の競技本部強化・育成担当理事及びU20チーフコーチとU20コーチでの参加可否の協議により選考する</p>	<p>男子</p> <p>FISワールドカップ札幌大会</p> <p>1.ワールドカップスタンディング上位の選手</p> <p>2.国内で開催される国際大会(COC)の成績をもとにナショナルグループ(IA)メンバーを6名選出する。</p> <p>女子</p> <p>FISワールドカップ札幌・蔵王大会</p> <p>1.2020/21シーズンワールドカップでのポイント取得競技者</p> <p>2.第○次ジャンプ女子連発派遣競技者</p> <p>3.参加資格のある全ての競技者の中より第99回全日本スキー選手権ノーマルヒル大会、12月12日(土)・13日(日)名寄大会の結果をワールドカップポイントに換算した上位競技者(ポイントが同点の場合は最高順位が高い競技者を上位とする)</p>
コンパインド	<p>男子</p> <p>第2次NCA選征(5名):2019/2020WCS20位以内の選手、担当コーチによる推薦</p> <p>第3次NCA選征(クォータ数+α):WC Rukaツアー総合20位以内、担当コーチによる推薦</p> <p>第4次NCA選征(クォータ数+α):1/24時点のWCS20以内、COC第2リリオドにおけるWCクォータ獲得選手(Beijing大会のみ)、JWSC個人戦3位以内(Oslo, Schonach)、COC第3リリオドにおけるWCクォータ獲得選手(Oslo, Schonach)、1/24までのCOC個人戦において3位以内に入った選手(複数名いる場合はCOC上位者)、基準を満たす選手がクォータ数に満たない場合、コーチ会議で決定する</p> <p>いずれの派遣も育成強化担当理事の承認を要する</p> <p>女子</p> <p>第2次NCW選征(最大4名):2019/2020COCスタンディング上位者、2019/2020国内ランクおよび2020夏季記録会ポイント・タイム差上位者</p> <p>第3次NCW選征(最大5名):2020/21WCS20位以内、COC第1リリオド総合3位以内もしくは2回以上6位以内、2020年12月に名寄で開催される2競技会においてWCS20位以内の2選手以上に勝る成績を残した選手、最大派遣人数に満たない場合はコーチ会議で決定する</p> <p>第5次NCW選征(最大3名):派遣期間直前までの2020/21冬季国内競技会ポイント・タイム差上位選手</p> <p>第6次NCW選征(最大2名):WSC-JWSCのメダリスト、WSC上位者</p>	<p>男子</p> <p>WSC(5名):1/24時点のWCS上位5名(SAJ発表、エントリー期間により選考日変更の可能性あり)とし、基準を満たさない選手がいる場合で追加派遣を行う場合はコーチ会議において推薦され、育成強化担当理事の承認した選手を派遣する</p> <p>女子</p> <p>第4次NCW選征(WSC-最大4名):WC5位以内2回以上、WCS15位以内、最大派遣人数に見た場合はコーチ会議で決定する</p>	<p>男子(U20/2001年以降に生まれた選手)</p> <p>第2次NCB/U20M選征(JWSC-派遣人数4名):2020/21WC出場選手、2020/21COCポイント獲得者あるいはそれと準ずる成績を収めた選手、名寄チャンピオン少年および全日本コンパインド大会ランキング上位選手5名、いずれか1試合で最善の高いパフォーマンスを挙げた選手1名、種目特化した選手1名、強化指定外でチャンピオン大会少年組優勝者および全日本コンパインド大会5位以内の選手を代表候補者とする</p> <p>上記の選考基準をもとにコーチ会議にて強化スタッフが推薦し、育成強化担当理事が承認した選手を派遣する</p> <p>女子(U20/2001年以降に生まれた選手)</p> <p>第3次NCW選征(最大5名):2020/21WCS20位以内、COC第1リリオド総合3位以内もしくは2回以上6位以内、2020年12月に名寄で開催される2競技会においてWCS20位以内の2選手以上に勝る成績を残した選手、最大派遣人数に満たない場合はコーチ会議で決定する</p>	<p>男子</p> <p>第1次NCB/W選征(派遣人数-最大4名):WRL55位以内の選手、2019/2020COCスタンディングス最上位選手、指定選考会上位者</p> <p>第2次NCB/U20M選征(最大5名):2020/21WC出場選手-COC第1リリオドで20位以内に入った選手上位3名(年齢オープン)、COC第1リリオドで25位以内に入った選手上位3名(U20M)</p> <p>第3次NCB選征(最大2名):2020/21WC出場選手-2020/21COC個人戦15位以内に入った選手から2名</p> <p>第4次NCB選征(最大4名):2020/21WC出場選手-2020/21COC個人戦で15位以内に入った選手-2020/21JWSCにおいて10位以内に入った選手-選考基準を突破した強化指定外選手</p> <p>女子</p> <p>第1次NCB/W選征(最大3名):2019/2020COCスタンディングス上位者、2019/2020国内ランクおよび2020夏季記録会ポイント・タイム差上位者、最大派遣人数に満たない場合はコーチ会議で決定する</p> <p>第3次NCW選征(最大3名):派遣期間直前までの2020/21冬季国内競技会ポイント・タイム差上位選手</p>	
クロスカントリー	<p>20/21SAJ強化指定(S.A.U.国内強化A指定)、20/21FEC総合優勝者よりナショナルチームが選考</p> <p>①第1、2リリオドについてはSAJ強化指定(SAJ指定)の前年ワールドランキング上位者より選考</p> <p>②第3リリオド～SAJ強化指定(SAJ国内強化A)より前年(2020年12月末時点)までのFISポイント男女各上位2名より派遣</p> <p>次の条件を満たした選手</p> <p>1.当該シーズンFISポイント男子50、女子75点以下を獲得し、2リリオドでワールドカップポイントを獲得している</p> <p>2.FISポイント男子80、女子78を当該シーズンで獲得し、国内開催FECレース優勝者からFECレースの獲得FISポイント上位者より選考</p> <p>③WCファイナルについては 当該シーズンでワールドカップポイントを獲得している選手、SAJ強化U指定、20/21FEC総合優勝者及び世界選手権代表選手から決定。</p> <p>※②③の変更・追加事項</p>	<p>①&gt;④優先で男女各4名 ①WCランキング上位者(1月末時点)より男女各4名(同着の場合DLSP Fispointランキング上位者、Fispointは1月開催全日本選手権前のポイントリスト最新版より)</p> <p>②FispointランキングDL上位各2名</p> <p>③国内開催FEC(12月1月開催レース)各レース優勝者で対象レースでの獲得Fispoint最上位者(①)、②を除く</p> <p>④全日本選手権総合上位者(①②③を除く)</p> <p>*事前に大会が行われない場合は強化指定、国内強化AよりFISポイント上位者より選考</p>	<p>最大男女各4名(2001年～2004年生まれ)</p> <p>①音威子府全日本大会CLFRの各優勝者</p> <p>②音威子府全日本大会のCL、FR2種目の総合成績上位者</p> <p>(①を除く、また同着の場合はFISpoint男子105、女子110以下を当該シーズンで獲得しているものを優先、続きナショナルチーム、国内強化指定を優先)</p> <p>*U23世界選手権について、男女各2名(1998～2000年生まれ)</p> <p>①音威子府全日本大会CLFRの各優勝者</p> <p>②CLFRの総合成績上位者(同着の場合、FISpoint優先)</p> <p>*事前に大会が行われない場合は強化指定、国内強化指定よりエントリー直前のFISポイント上位者より選考</p>		

2020/2021シーズンSAJ主要大会参戦基準

主要大会参戦基準 2021年1月12日

競 技	ワールドカップ	世界選手権	ジュニア世界選手権	コンチネンタルカップ	国内ワールドカップ
アルペン	<p>ワールドカップ</p> <p>2020/2021強化指定選手(S指定、A指定、U指定)、および、2020/2021国内強化指定選手の強化率参加基準をクリアした選手より選手し決定する。具体的な選考方法は、以下の1、2、3の状況、および、出場レースのスケジュールと開催地、選手の調整状況を含み、強化スタッフが検討し選考する。</p> <p>1、2020/21シーズンのFIS公認レースでの獲得順位、および、レース内容</p> <p>2、直近のFISポイントランキングとWCSSLランキング</p> <p>3、事前に指定するチームタイムレースでの獲得順位</p>	<p>世界選手権</p> <p>1、各種目(DH、SG、AC、GS、SL、PAR)において、2021年2月6日のレースまでにおけるWCSSL60位以内の選手のうち、日本の獲得した出場枠に対し、WCSSLランキング上位者より選出する。</p> <p>2、パラレル混合団体(ミックスチームパラレル)の出場権利(WCネーションズカップスタンディング16位以内)を獲得し、かつ、1の基準で選考された選手数が、パラレル混合団体への必要人数(男子2名、女子2名)に満たない場合は、強化スタッフの判断により選手を選考し、強化・育成担当理事が承認した場合に限り、世界選手権への出場を許可する。</p> <p>※出場枠目は、強化スタッフの判断により決定する。</p> <p>※感染症拡大の影響による試合中止や、渡航制限による試合出場不可などが発生したことにより、選考基準における適切な選出が難しい状況となった場合、強化スタッフの判断により1のレベルに相当する選手を選考し、強化・育成担当理事が承認した場合に限り、世界選手権への出場を許可する。</p>	<p>ジュニア世界選手権</p> <p>U21(2000年～2004年生まれの選手)より、1に該当する選手から選考する。1において選考された選手数が、派遣人数の上限を超過しない場合限り、2に該当する選手から選考する。1、2の各基準内における該当選手数が、派遣人数の上限を超過した場合は、1、2の各基準に該当する選手より、2020/2021 15th FISポイントリストのランキング上位者から選考する。</p> <p>1、2020/2021 15th FISポイントリスト(2021年2月2日発表)のSL、GS、SG種目、いずれかに 2、2020/2021 15th FISポイントリスト(2021年2月2日発表)のSL、GS、SG種目、いずれかに において年齢別世界ランキング男子15位、女子10位以内の選手。</p> <p>※派遣人数の上限は、男子3名、女子3名とする。</p> <p>※出場枠目は、強化スタッフの判断により決定する。</p> <p>※感染症拡大の影響による試合中止や、渡航制限による試合出場不可などの状況が発生したことにより、選考基準における適切な選出が難しい状況となった場合、強化スタッフの判断により1、および、2のレベルに相当する選手を選考し、強化・育成担当理事が承認した場合に限り、ジュニア世界選手権への出場を許可する。</p>	<p>コンチネンタルカップ</p> <p>ヨーロッパ参戦基準:</p> <p>1、FISポイントランキング100位以内の選手は当該種目に出場することができる。</p> <p>2、国枠で出場する選手は、2020/2021強化指定選手、2020/2021国内強化指定選手より強化スタッフが決定する。</p>	<p>国内ワールドカップ</p>
スノーボードアルペン	<p>20/21シーズンのSAJ強化指定選手、国内強化指定選手の内、以下の条件を満たしている者の中から、強化スタッフが推薦し、強化・育成担当理事が承認した選手を派遣する。</p> <p>&lt;2020年12月～2021年2月開催WC&gt;</p> <p>①FISポイントリストBase List 2021において、男子40位以内、女子30位以内の選手</p> <p>&lt;2021年3月開催WC&gt;</p> <p>①2月上旬のFISポイントリストにおいて、WCスタンディングSPAR、PGS、PSL種目のいずれか15位以内の選手</p> <p>②2月上旬のFISポイントリストにおいて、FISポイントランキング(PAR)男女30位以内の選手</p> <p>③U21(2001年生以降)のU指定、または国内強化指定選手の内、2月上旬のFISポイントリストにおいて、150ポイント以上の選手</p> <p>④2月までの大会成績等に基づき、強化スタッフが推薦し、強化・育成担当理事が承認した選手</p> <p>※派遣対象の大会はチームが決定する</p> <p>※チームイベントは派遣選手の中から選考する</p> <p>※&lt;2021年3月開催WC&gt;の①～③の採用ポイントリストについては後日発表する</p>	<p>20/21シーズンのSAJ強化指定選手、国内強化指定選手の内、以下の条件を満たしている者の中から、強化スタッフが推薦し、強化・育成担当理事が承認した選手を派遣する。</p> <p>①2019年7月1日～2021年1月末までの期間のFIS WCにおいて、PGS、PSL種目で16位以内の成績を3回以上取った選手</p> <p>②U21(2001年生以降)のU指定、または国内強化指定選手の内、1月末のFISポイントリスト(PAR)において、150ポイント以上の選手</p> <p>※チームイベントの成績は対象外とする</p> <p>※①の最終期限は後日発表する</p> <p>※②の採用ポイントリストは後日発表する</p>	<p>20/21シーズンのSAJ強化指定選手、国内強化指定選手の内、2001年～2005年生まれで、以下の条件を満たしている者の中から、強化スタッフが推薦し、強化・育成担当理事が承認した選手を派遣する。</p> <p>①エントリー一時の最新FISポイントリスト(PAR)において、当該年齢の男女パラレル種目ランキング上位20名までの選手</p> <p>②2021年全日本ジュニアスキー選手権大会スノーボード競技各種目(GS、SL)男女優勝者</p> <p>※大会カレンダー決定次第、採用ポイントリストを発表する</p> <p>※クォータより多くの選手が条件を満たした場合、FISポイントランキング上位者を優先する</p> <p>※チームイベントは派遣選手の中から選考する</p> <p>※②は大会開催日より採用する</p> <p>※派遣対象の大会はチームが決定する</p>	<p>2020/2021競技種目別許可基準に準ずる</p>	
フリースタイルMO	<p>ワールドカップ</p> <p>2020/2021シーズンSAJ強化指定選手の中から選考する。</p> <p>【年内WC遠征】</p> <p>A)2019/2020シーズンのWCで予選を通過した者</p> <p>B)2019/2020シーズンのNor-am、JWSCで3位以内、全日本選手権大会でMO種目6位以内、DM種目3位以内、のいずれかに入った者の中から、2019/2020シーズンの最終FISポイントベースリストのランキング上位者から選出する。</p> <p>【北米WC遠征】</p> <p>A)2019/2020シーズンのWCで予選を通過した者(国内WCを除く)</p> <p>B)2020/2021シーズンのWCで予選を通過した者</p> <p>C)WC選考会※1(対象大会は後日発表、ただし2020年11月以降の大会より決定する)で3位以内に入った者</p> <p>※枠を超えた場合は、上記A・B・Cを優先順とし成績上位順から選出する。</p> <p>※同順位の場合は上位のモーリスコアが高い方を優先とする。</p> <p>【国内WC以降のWC遠征】</p> <p>※A)とB)の両方</p> <p>A)2020/2021シーズンの国内カザフスタンWC終了開催時点でWC種目別総合ランキング順から男子4名、女子4名を選出する。</p> <p>B)2020/2021シーズンの国内WC終了時点でWC最高順位獲得者から男子1名、女子1名を選出する。</p> <p>※同順位の場合は次の順位の良い方を優先とする</p> <p>B)2021年1月23日、24日開催のA級公園大会第21回ばんけいモーグル競技会で男子1名、女子1名を、上記A)の選手を除き最高順位獲得者から選出する。最高順位が同位だった場合は、最高スコアから選出する。</p> <p>※ばんけいが中止になった場合は、改めて選考大会を設ける</p>	<p>世界選手権</p> <p>①2020～21年度ワールドカップ予選通過者(MO種目・DM種目16位以内)</p> <p>②該当者多数の場合は、個人エントリー締め切り日時点でのワールドカップ種目別ランキング上位から順に選考する</p> <p>※③の追加</p> <p>③2020～21年度ワールドカップ種目別ランキング上位から順に選考する</p> <p>※優先順位は①&gt;②&gt;③の順で選考する</p>	<p>ジュニア世界選手権</p> <p>①2020/2021シーズンSAJ強化指定選手の中から</p> <p>A)2020/2021シーズンのWC予選通過者</p> <p>B)2020/2021シーズンの全日本選手権MO種目6位以内</p> <p>C)2020/2021シーズンの全日本選手権DM種目3位以内</p> <p>D)ジュニア世界選手権選考会(2021年1月以降に開催予定)でMO種目6位以内</p> <p>E)ジュニア世界選手権選考会(2021年1月以降に開催予定)でDM種目3位以内</p> <p>F)2020/2021シーズンのFISポイントリスト第9期で、</p> <p>1)中学生はFISポイント100ポイント以上を保持している者</p> <p>2)高校生以上はFISポイント150ポイント以上を保持している者</p> <p>※枠を超えた場合は、上記A・B・C・D・Eを優先順とし成績上位順から選出する。</p> <p>F)の資格を持つ競技者が同ポイントの場合は、ポイントリスト第9期のポイントランキング順より選出する。</p> <p>②男子は3名、女子は1名のみ一般競技者の中から</p> <p>A)2020/2021シーズンの全日本選手権MO種目6位以内</p> <p>B)2020/2021シーズンの全日本選手権DM種目3位以内</p> <p>C)ジュニア世界選手権選考会(2021年1月以降に開催予定)でMO種目6位以内</p> <p>D)ジュニア世界選手権選考会(2021年1月以降に開催予定)でDM種目3位以内</p> <p>E)2020/2021シーズンのFISポイントリスト第9期で、</p> <p>1)中学生はFISポイント100ポイント以上を保持している者</p> <p>2)高校生以上はFISポイント150ポイント以上を保持している者</p> <p>※枠を超えた場合は、上記A・B・C・D・Eを優先順とし成績上位順から選出する。</p> <p>E)の資格を持つ競技者が同ポイントの場合は、ポイントリスト第9期のポイントランキング順より選出する。</p> <p>※2001年～2006年に生まれた者</p>		<p>国内ワールドカップ</p> <p>2020/2021シーズンSAJ強化指定選手の中から選考する。(一部一般競技者の中から選考する場合がある。)</p> <p>A)2020/2021シーズンの北米WC遠征に派遣された者</p> <p>B)WC選考会※2(対象大会は後日発表、ただし2021年1月以降の大会より決定する)</p> <p>でMO種目6位以内のSAJ強化指定選手、及び3位以内の一般競技者</p> <p>C)WC選考会※2(対象大会は後日発表、ただし2021年1月以降の大会より決定する)</p> <p>でDM種目3位以内のSAJ強化指定選手、及び優勝した一般競技者</p> <p>D)WC選考会(※1と同)で3位以内のいずれかに入った者。</p> <p>※枠を超えた場合は、上記A・B・C・Dを優先順とし成績上位順から選出する。</p> <p>※一般競技者は2020年12月末の時点で、FISポイント50ポイント以上保持している者でなければならない。</p>

2020/2021シーズンSAJ主要大会参戦基準

主要大会参戦基準 2021年1月12日					
競技	ワールドカップ	世界選手権	ジュニア世界選手権	コンチネンタルカップ	国内ワールドカップ
フリースタイルAE	個人戦・団体戦ともにSAJ強化指定選手のうち、 ① FIS ポイント 100 ポイント以上の選手 ② FIS ポイント 50 ポイント以上 100 ポイント未満の選手から1名 上記①②のいずれかを満たした選手から選考する。	個人戦・団体戦ともにSAJ強化指定選手のうち、 ①当該シーズン又は前シーズンのFIS WC 種目別スタンディングス 25 位以内の選手 ②当該シーズン又は前シーズンのFIS WC 予選を通過した選手 ③25歳以下で次期オリンピックでの活躍が期待できる選手 ④団体戦メンバー候補でFISポイント50ポイント以上の選手 上記のいずれかを満たした選手から選考する。	※対象年齢:2001-2006年生まれ 個人戦・団体戦ともにSAJ強化指定選手のうち、 ① FIS ポイント 50 ポイント以上の選手 ②男子は 年齢3150以上、女子は難度2,600以上の技を雪上で演技可能な選手 ③ 当該年度WCにおいて男子は12位以内、女子は8位以内に入った選手 上記①と②又は①と③を満たした選手から選考する。	オープン ただし、出場希望者が参加枠を超えた場合、SAJ強化指定選手と国内強化指定選手を優先する。	
フリースタイルSX	2020/21 シーズン SAJ 強化指定選手 S、A、U ランクの中から、以下の内いずれかの条件を満たす者 ① 前年度、WC において予選通過を果たしている者 ② FIS ポイントで、男子 145ポイント以上、女子 160 ポイント以上を保持している者 ③ SAJ 強化指定選手の中で、3名以上の FIS ポイント 125 ポイント以上の保持者がいる場合、対象者が出場可能とする。(男女別) ※上記のポイント基準についてはWC、EC、NACのみのポイントを採用とする。 ※全てのFIS大会でのリザルトを考慮し、チームで検討しシーズン途中で入れ替えを行う可能性がある。(時期基準はWCカレンダーが確定したから発表とする) ※対象者がクォーターを超える場合は上記①②③の優先順位とするが、それでもクォーターを超えた場合はポイント上位から選出する	SAJ強化指定選手の中から ①前年度(2019/20)もしくは当該年度(2020/21)FISワールドカップ予選通過者 ②前年度(2019/20)もしくは当該年度(2020/21)FISワールドカップ男子40位、女子20以内 ※対象者がクォーターを超える場合は上記①②の優先順位とするが、それでもクォーターを超えた場合は当該年度シーズンのWCスタンディング上位から選出する	※対象年齢:2000-2004年生まれ 2020/21 SAJ強化指定選手であるU選手の中から、以下のいずれかの条件を満たす者 ①男女ともにFISポイント160ポイント以上の選手	2020/2021競技種目許可基準に準ずる	
スノーボードSBX	2020/21 SAJ強化指定選手S、A、U選手の中から、以下のいずれかの条件を満たす者 ①前年度及び前々年度(2018-20シーズン)FISワールドカップにおいて予選を通過した者 ②115FISポイント以上を保持している者 ③当該年度において115FISポイント/戦を獲得した者 ※対象者がクォーターを超える場合は上記①②③の優先順位とするが、それでもクォーターを超えた場合は下記の優先順位とする。(1.2の優先順位とする) 1.前年度(2019-20シーズン)FISワールドカップスタンディング上位から選出する。 2.チームが事前に指定した大会で上位から選出する。 ※対象者がクォーターを超えている場合、全てのFIS大会でのリザルトを考慮し、チームで検討しシーズン途中で入れ替えを行う可能性がある。	2020/21 SAJ強化指定選手S、A、U選手の中から、以下のいずれかの条件を満たす者 ①前年度(2019-20シーズン)もしくは当該年度(2020-21)のFISワールドカップにおいて予選を通過した者 ②前年度もしくは当該年度のFISワールドカップにおいて男子40位以内、女子20位以内を獲得した者 ③当該年度において115ポイント/1戦を獲得した者(但しECもしくはNACで獲得したポイントに限る) ※対象者がクォーターを超える場合は上記①②③の優先順位とするが、それでもクォーターを超えた場合は当該年度シーズンのWCスタンディング上位から選出する	※対象年齢:2001-2005年生まれ 2020/21 SAJ強化指定選手であるU選手の中から、以下のいずれかの条件を満たす者 ①前年度及び前前年度の同大会で16位以上の者 ②対象年齢において各男女FISポイント上位1-2名を選出する	2020/2021競技種目許可基準に準ずる	
フリースタイルHPSS	HP,SS競技共通 FISポイント50ポイント以上保持の2020/21 SAJ強化指定選手うち、 ①当該シーズン、前シーズンのWC,WSGにおいて12位以内もしくは決勝進出の成績をおさめた者。 ②当該シーズン、前シーズンのCOO,WJCIにおいて当該WC事前エントリーまでに3位以内の成績をおさめた者。(AG,SACIは除く) ③当該シーズン、前シーズンのCOO,WJCIにおいて8位以内入賞かつ事前エントリー時に女子150ポイント、男子100ポイント、以上保持の者。 ※上記いずれかに該当する選手のうち技術評価基準をクリアした者をS,A,Uランク順にて選出する。同ランクの場合はFISポイント順にて選出する。 ただしチームが派遣する大会としてチームサイズに合わせて選手を派遣する。	2020/21 SAJ強化指定選手のうち ①当該年度、前年度のWCIにおいて12位以内もしくは決勝進出を果たした者。 WSG Provisional team selectionまでに行われたWCを対象とする。 ※SAJランク順にて選出する。同ランクの場合はFISポイント順にて選出する。 ただしチームが派遣する大会として日本出場枠の範囲内で選手を派遣する。	2020/2021 SAJ強化指定選手及び2020/2021 SAJ国内強化指定選手のうち、30ポイント以上保持の者の中から ①WC派遣基準を満たした者。 ②当該年度、前年度のWJCI、COOにおいて3位以内の成績をおさめた者。 ③当該年度、前年度のWJCI、COOにおいて決勝進出の成績をおさめた者。 ④当該年度、前年度のFISレースにおいて3位以内の成績をおさめた者。 ※上記いずれかの基準を満たした対象年齢選手の中からSランクAランク国内強化指定の順に選出する。同ランクでは上記基準①②③④の順にて選出し、同基準の場合はFISポイント順にて選出する。 ただしチームが派遣する大会としてチームサイズに合わせて選手を派遣する。	2020/2021 SAJ強化指定選手及び2020/2021 SAJ国内強化指定選手のうち、30ポイント以上保持の者の中から ①WC派遣基準を満たした者。 ②当該年度、前年度のWJCI、COOにおいて3位以内の成績をおさめた者。 ③当該年度、前年度のWJCI、COOにおいて決勝進出の成績をおさめた者。 ④当該年度、前年度のFISレースにおいて3位以内の成績をおさめた者。 ※上記いずれかの基準を満たした者の中からSランクAランク国内強化指定の順に選出する。同ランクでは上記基準①②③④の順にて選出し、同基準の場合はFISポイント順にて選出する。 ただしチームが派遣する大会としてチームサイズに合わせて選手を派遣する。 ※個人にて参加する場合、大会エントリー優先順位は競技種目別参加許可基準に準ずる。	

2020/2021シーズンSAJ主要大会参戦基準

主要大会参戦基準 2021年1月12日

競技	ワールドカップ	世界選手権	ジュニア世界選手権	コンチネンタルカップ	国内ワールドカップ
スノーボードHP	<p>2020/2021 SAJ強化指定選手(S・A・U)ならびに国内強化指定選手(D1)の中から以下のいずれかの条件を満たす者を選出する</p> <p>①S・Aの指定順 ②個人出場枠を獲得している選手 ③WSPL RANK(2020/04/02) 男子20位以内 女子16位以内の選手の中からランキング上位者から保有クォーター数に準じて選出する</p> <p>※③に該当する選手は以下の前半3試合において結果評価を行いWC4戦目以降の選出を計るものとする</p> <p>・WC1 CopperMountain(USA) 戦 ・WC2 Lake(SUI) 戦 ・WC3 Mammoth Mountain(USA) 戦</p> <p>いづれかの試合で決勝進出したもの又は*上記全試合において出場人数の半数以上の順位を獲得した者</p> <p>*出場選手数が奇数の場合は繰下げした順位とする。(例21人→11位)</p> <p>*同位者が出た場合はベストリザルト(順位)でファイナルリザルトの演技得点の高いものを上位とする</p> <p>*オーバークォーターが発生した場合、上記3試合の結果において日本人選手下位選手より次点の選手と入れ替える</p> <p>・WC4 Calgary(CAN) 戦 ・WC5 会場未定</p> <p>※但し上記基準を満たしていても、対象大会はチームが派遣するワールドカップとし、対象者がクォーターを超える場合は上記①②③の順を優先順位とする</p>	<p>2020/2021 SAJ強化指定選手(S・A・U)ならびに国内強化指定選手(D1)の中から以下のいずれかの条件を満たす者を選出する</p> <p>①S指定選手 但し前シーズン怪我によるポイントを凍結をした選手は除く</p> <p>②WC COPPER MOUNTAIN(USA)、WC LAAX(USA)、WC MAMMOTH MOUNTAIN(USA)3戦を評価対象試合とし以下の条件に準じて選考する</p> <p>・成立試合が3試合の場合 決勝進出した最上位順位獲得者から順に推薦する (順位同位が発生した場合、順次点の順位の高い選手を優先とする)</p> <p>・成立試合が2試合または1試合の場合 成立した試合における最上位順位獲得者から順に推薦する (順位同位が発生した場合、決勝演技点の高い選手を優先とする)</p> <p>・成立試合が0試合の場合 S指定選手、残りの保有クォーター数に応じてA指定、U指定、国内強化指定D1の選手うちから基準日時点におけるWSPLランキング上位者から順に推薦する</p> <p>※1、派遣予定人数:最大 男子4人・女子4人 ※2、基準日:WC3 MAMMOTH MOUNTAIN(USA)終了時 ※3、選考優先順位は①②の順とする</p>	<p>2020/2021シーズンKrasnayaarsk[RUS]大会 2021. 3. 15-21</p> <p>2020/2021 SAJ強化指定選手Uランク選手の中から当該シーズン開催の国内公認大会においていずれかを占めた者の内上位者から選出する</p> <p>男子: ①FIS全日本選手権10位内 ②全日本ジュニア選手権(中学生の部)8位内 ③国内FIS公認大会8位内</p> <p>女子: ①FIS全日本選手権8位内 ②全日本ジュニア選手権(中学生の部)8位内 ③国内FIS公認大会3位内</p> <p>※1、対象年齢:2003-2007年生まれ ※2、派遣予定人数:最大男女計5名 ※3、基準日:2020年8月31日時点で国内大会開催時期未定の為、ジュニア世界選手権開催大会前までの上記大会を選考評価大会とする(国内大会カレンダー発表後基準日設定) ※4、評価:①指定、A指定選手が上位にいた場合は後述した順位として評価する(順位同位が発生した場合、U指定ランクの上位選手を優先とする) ※5、対象者がチーム都合による日程上の理由で評価対象となる国内試合に出場できない状況が発生した場合(WC参戦など)は別途チームにおいて協議を行うこととする。 ※6、ジュニア世界選手権大会前(上記評価大会)が複数開催されなかった場合は、2020/2021シーズンSAJ強化指定SBHP UランクU19、U15の順に上位者から合宿への参加率を考慮して選考する</p>		
スノーボードSSBA	<p>1)2020/2021 SAJ強化指定選手 Sランク、Aランクの者 2)2020/2021 SAJ強化指定選手 Uランクの内、チームが評価をした者 3)2020/2021 SAJ国内強化指定選手の内、以下の条件を共に満たした者 ・各WCのProv. Entry Deadlineに有効な種目別WSPLランキングの高い順 ・チームが定める映像審査の「OPEN」レベルの技術力が認められた者 但しチームが定める参加ルールに従う者に限る</p> <p>※優先順位は番号順に従う ※出場枠はFISワールドカップクォータールールに準ずる</p>	<p>2020/2021 SAJ強化指定選手 Sランク、Aランク、Uランク、及び国内強化指定選手で、当該シーズンWCのベストリザルト(SSBA問わず)順に選考する ※タイの場合は次点のリザルト順位が高い者を選考する</p>	<p>①2020/2021 SAJ強化指定選手 Aランク、Uランクの者 ②2020/2021 SAJ国内強化指定選手の内、チームが定める基準日までに行われる評価大会のSSBA総合成績上位者 対象年齢:2003~2007年生まれ 国内強化指定選手の最大派遣人数:男子2名/女子1名程度 但し②については技術評価と面接審査で最終選考する 基準日:後日発表 評価大会:国内SAJ/FIS公認大会など</p>	<p>2020/2021海外FIS公認大会参加許可基準に準ずる</p>	